

キャンペーンがめざしていること (2024年4月更新)

2019年～めざしてきたインパクト

①子どもの権利を基盤とした基本法が成立する。

②子どもに関する総合的かつ包括的な政策が実行される。

③子どもコミッショナー制度が実現する。

④子どもの権利条約を学び、理解し、毎日の生活の中に活かせるようになる子ども、おとなが増える。

→2022年6月達成！
2023年4月～施行

2023年4月～2029年3月
でめざすインパクト

- A 子どもの権利を保障する総合的・包括的政策の実行
- B 子どもコミッショナー制度の実現
- C 子どもの権利条約の理解が進み、行動が増える

キャンペーンの目的

日本社会において、「子どもの権利」の概念が浸透し、国、自治体、家庭などのあらゆるレベルにおいて、子どもの最善の利益が確保されることができるような社会状況をつくる。

